

宮陵会報 2004・7

# Kyu-Ryo

No.78

発行責任者  
 社団法人 宮 陵 会  
 広報委員会

〒221-0802  
 横浜市神奈川区六角橋3-27-1  
 神奈川大学内  
 TEL 045-481-5661  
 (内線 2451~3)  
 FAX 045-413-0791  
 印刷所 株式会社 江森印刷所



## Contents

代議員会・通常総会  
 平成 16年度事業計画  
 平成 15年度決算報告・平成 16年度予算  
 準会員NEWS / 神大の歴史 / 本部だより

### セレストギャラリーオープン 「未来へ開かれた空間展」

(5月24日~7月5日)

神奈川大学は「開かれた大学」をめざし、卒業生をはじめ、一般の方々にも広く利用していただけるギャラリーを横浜キャンパス16号館にオープンしました。そのオープン記念企画展として開催した「未来へ開かれた空間展」(写真)では、7名の芸術家の作品を展示。現代芸術の新しい表現、版画や油彩の抽象画、和紙を使ったオブジェ、電話ボックスを使った立体が、セレストギャラリーの自然と調和した広い空間に展開されました。

今後は、学生の課外活動に活用するほか、一般の方にも親属のギャラリーとしてご利用いただく予定です。セレストギャラリーが、多くの人々が集い、学生と交流し、広く芸術と出会う、そんな開かれた空間になることを願っています。

【お問い合わせ】神奈川大学広報事業課

# 代議員会・通常総会開催

■二月二十九日  
平成十五年度・第一回代議員会

第二回代議員会は、総数三九〇名中三二五名(含む委任状出席一七七名)の出席があり有効に成立要件(代議員総数の二分の一以上)を充足し、会議は開催された。

議案は、第一号議案、平成十六年度事業計画の変更及び補正予算に関する件、第二号議案、平成十七年度事業計画及び収支予算に関する件が諮られた。平成十五・十六年度を担当する代議員の最初の会議でもあり、渡辺会長の挨拶の後、事業計画については武笠専務理事が、予算については佐藤財政委員長が詳細に説明し、質疑の後、原案どおり承認された。さらに、熱心な質問や意見も出されて、代議員会は無事終了した。

■五月二十日  
平成十六年度 代議員会・通常総会

〈第一回代議員会〉  
総数三八八名中二九五名(含む委任状出席一四二名)の出席があり、有効に成立要件を充足し、会議は開催された。

議案は、第一号議案、平成十五年度収支決算報告に関する件、事業報告は武笠専務理事が、収支決算については佐藤財政委員長がそれぞれ説明、狩野七郎監事から監査報告が行われ、審議の結果、特に質疑はなく原案どおり承認された。第二号議案、平成十六年度補正予算に関する件、これまでの経緯と学校法人の要請に基づく特別給付奨学金の新設等、

事業計画の一部変更については武笠専務理事が説明、補正予算については佐藤財政委員長から説明、審議の結果、特に質疑はなく原案どおり承認された。その他で、今後の支部助成の見直しについて、四月に開設された「法科大学院(ロースクール)等の現況についての質問が出された。続いて、神奈川大学みなとみらいエクステンションセンター(KUポルトスクエア)の開設、次いで、神奈川大学十六号館にセレストギャラリーがオープンし、オープン記念企画展「未来へー開かれた空間展」が開かれていることが紹介されて第一回代議員会は終了した。

〈通常総会〉  
総数五六、四九九名中一、三六二名(含む委任状出席一、二二名)の出席があり有効に成立要件を充足し会議は開催された。議案の審議に入り、第一号議案、平成十五年度収支決算報告に関する件について、武笠専務理事が事業報告、佐藤財政委員長が収支決算についてそれぞれ説明し、三宮政俊監事が監査報告した後、審議に入り若干の質疑の後、原案どおり承認された。第二号議案、平成十六年度事業計画の変更

及補正予算に関する件について、これまでの経緯と事業計画の変更点である①「神大スポーツ振興会」の「神大スポーツ・文化振興会」への名称変更。②法科大学院(ロースクール)の開設に伴う



大学院給付奨学金の増額。③特別給付奨学金の新設。④新卒業生への記念品のCD-ROM(大学と共催)の贈呈について説明した。また、財源確保のため本年度の全国支部長会議の中止。(隔年に開催)⑤地方支部以外の助成の中止。⑥その他に必要に感じた活動の見直し等について説明した。次いで、事業計画の変更及び収支決算に伴う補正予算の計上について説明し、審議に入り原案どおり承認された。第三号議案、平成十七年度事業計画及び収支予算に関する件について、年一回の総会で行うこれまでの経緯と事業計画について、また、個人情報保護に関する法律の制度に伴い、名簿の作成及び配布について今後検討が必要であることの説明、次いで、収支予算について説明した後、議案の審議に入り、特に質疑はなく、原案どおり承認された。

全ての議事が無事終了し、次いで平成十六年度表彰者の表彰が行われた。表彰者は別表のとおりで、支部関係者は支部総会開催時に伝達、表彰される。

続いて、来賓の挨拶が行われた。始めに学校法人神奈川大学大野泰理事長から、大学を取り巻く環境について、少子化の影響、国立大学の独立行政法人化、文部科学省の政策転換、規制緩和など大変厳しい現況下を判り易く説明して頂いた。そして、選ばれる大学とそうでない大学の二極分化が進んでいる。選ばれる大学になるためには、特色を明確に示すことが必要であるため、二十一世紀COEプログラム採択、法科大学院の設置認可、学生寮の建築、附属学校二十周年事業、「みなとみらいエクステンションセンター」

の開設、「セレストギャラリー」のオープン、学生の課外活動団体の活躍等、教学とも一体となって教育面の充実を図り神奈川大学の「暖簾」を上げ、動いている大学にしていきたい、と抱負を述べられた。また、本体である神奈川大学は、財政的基盤はだいたい整ってきているが、外郭団体の宮陵会と生協が従

来の状況で言うと、社会の波に押し流されるのではないかと心配している。今の法人関係のあり方が正しいかどうか、大きな改革をしていく時期ではなからうか。その健全化に対して、相談に乗りながら対応していきたい、と述べられた。



続いて、神奈川大学山火正則学長から、先ず日頃の神奈川大学への支援、協力に対するお礼が述べられ、そして厳しい状況に置かれているが、教育重視を基本的な方針として、学生の立場に立った大学というものの具体化に努めていきたい。全学規模での学生による授業評価を実施。教務部、就職委員会を廃止し、学修進路支援委員会への統合を行い、セメスター制度の二〇〇六年度の導入を目標としている。学生の進路に関して大学院の充実が必要であるため、本年四月から法務研究科を新たに設置し、定員どおりの入学者を得て幸先の良いスタートを切ることができ、現時点で成功である。更に、大学院については昨年度工学研究科の定員増、今年度は経済学研究科及び理学研究科化学専攻の定員増を準備しており進行中である。このように本学としては、伝統のうえに充実発展ということで、教職員一丸となって努力していきたいと考えているので、重ねて卒業生の本学に対する直接、間接のご支援、ご協力をお願いしたいと述べられた。

以上をもって、本年度の通常総会は無事終了した。次いで、場所を移して、二号館ホールで本学吹奏楽部の演奏を鑑賞し、続いて一号館八階で懇親会を行った。朝早くから一日の長い会議であったが、一年ぶりの再会もあり、和気藹々の中、恒例の応援歌、校歌を合唱し、代議員会・通常総会の幕を閉じた。

【平成16年度通常総会で表彰を受けた方々】

感謝表彰 (表彰規程第2条第3号該当)
▶本部関係
元監事 山下 進治 (昭23経卒)
元副会長・理事 白井 宏尚 (昭35法卒)
元理事・財政委員会委員長 北村 紀男 (昭38法卒)
元財政委員会委員長 出口 康彦 (昭38法卒)
元理事 高橋 規則 (昭42法卒)
元理事 西久保忠臣 (昭42応化卒)
▶支部関係
元函館支部支部長・副支部長 柳田 斉昭 (昭41法卒)
帯広支部支部長 野村 博一 (昭31経卒)
元山形支部支部長・副支部長・幹事長 吉田 勅夫 (昭18工経卒)
元兵庫支部副支部長・幹事 脇 國久 (昭28経卒)
元京滋支部支部長 石崎 恵三 (昭31工経卒)
元京滋支部理事 近野 富雄 (昭13商卒)
元熊本支部副支部長(兼広報担当)・理事 門脇 禮昭 (昭30法卒)
元みやも電華会支部幹事・会計 小池 直久 (昭20電卒)

平成16年度事業計画

- 1. 神奈川大学の進展と維持に必要な援助
(1) 大学公開講座の協賛
(2) ホームカミングデーの協賛
(3) 「神大スポーツ・文化振興会」賛助金募集
(4) 卒業祝賀行事の共催
(5) 奨学金の給付及び貸与
(6) 特別奨学金の給付
(7) クラブ活動等援助及び講演会・スポーツ大会等の開催、体育の振興
(8) 新入生へ記念品の贈呈
(9) 新卒業生へ記念品の贈呈(CD-ROM=大学と共催)
(10) 新卒業生へ年度名簿の配布
2. 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事項
(1) 会誌・会報の発行
(2) 会費納入の促進
(3) ブロック会、支部との連携並びにブロック会、支部の設立及び再建支援
(4) 全国支部長会議の開催(中止)=隔年とする
(5) 校友名簿の頒布
(6) 「神奈川大学校友VISAカード」の入会促進及び提携店拡大
(7) その他の目的達成に必要な事業

平成15年度 決算報告
収支計算書

(自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日)

一般会計

(単位:円)

Table with 4 columns: 科目, 予算, 決算額, 増減. Rows include 受取利息, 正会員会費収入, 準会員会費収入, 校友名簿頒布収入, 会誌広告料, 入学卒業関係費, 雑収入, etc.

平成16年度 予算

(自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日)

(単位:円)

Table with 2 columns: 科目, 金額. Rows include 受取利息, 正会員会費収入, 準会員会費収入, 校友名簿頒布収入, 会誌広告料, 入学卒業関係費, 雑収入, etc.

雑収入(寄付者内訳41,000円) 30,000円 藤澤製薬利(昭13商 故人) / 3,000円 佐藤 隆志(昭53経)・榎谷 旭寿(平11経)・大谷 慶一(平15電) 2,000円 田中 孟好(昭48II法)

(注)予備費5,000,000円は、クラブ活動等助成費3,000,000円及び入学卒業関係費2,000,000円に充当した額である。

## オリンピックサッカー 日本女子代表選手としてアテネへ!! 経営学部2年 矢野喬子さん 本学卒業生 小野寺志保さん

### 準会員NEWS

今年は4年に一度のオリンピックの年。8月7日からアテネで熱い戦いが繰り広げられます。各競技で予選が行われ、本選への出場権をめぐる激戦のさなかで活躍する本学の学生・卒業生がいたことをご存知でしょうか？

現在、経営学部国際経営学科2年に在籍し女子サッカー部に所属する矢野喬子さんと卒業生(平8経卒)で日テレ・ベレーザ所属の小野寺志保さんです。

お二人は日本代表選手として、AFC女子サッカーアテネ五輪アジア地区最終予選に出場。

アジアの出場権わずか2カ国をかけて戦い、日本代表チームはベトナムに3-0、タイに7-0で勝ち進み、準決勝では前回のワールドカップで完敗した強敵北朝鮮と対戦。これも3-0でくだし、決勝に進出。決勝の中国戦では1-0で惜しくも優勝は逃しましたが、アジアの代表権を手に入れました。

矢野さんは二回戦目にあたるタイ戦、準決勝の北朝鮮戦、決勝の中国戦に出場。小野寺さんはタイ戦に出場しました。そして、最終的な日本代表選手(愛称:なでしこジャパン)に選ばれた二人。オリンピックでは背番号「2」をつけた矢野さんの活躍を、そしてGKとして活躍する小野寺さんを目にすることになるでしょう。大いに期待したいと思います。応援をよろしくお願いいたします。



背番号2をつけた矢野喬子さん(写真右)[産経新聞社提供]

## 陸上競技部 伊勢へ向けて好スタート! 予選会を1位で通過!! 第36回全日本大学駅伝対校選手権大会/関東学生陸上競技連盟推薦校選考会結果



6月12日、第36回全日本大学駅伝予選会が行われ、陸上競技部は第1位で通過することができました。参加校の走力のレベルが向上している中、本戦への出場権を手に入れることができたのは、走る選手とその選手をサポート、応援する短距離・中距離・駅伝の陸上競技部の一人ひとりの気持ち一つになって戦ったこと、昨年の予選会でほんの数秒差で本戦出場を逃してしまったことを経験し、勝負の厳しさを学ばせてもらったこと、そしてたくさんの先輩の方々の応援を頂いたことでつかみとれたものだと思います。

しかし私たちの勝負はこれからが本番です。本戦は予選会以上に各大学の力の均衡さが出てくることが予想されます。これから、今までよりチームがもっと一つになれるような生活をし、日々の練習の力を十分に発揮できるように準備をしていきたいと思っています。

10月11日に行われる出雲駅伝、11月7日に行われる全日本大学駅伝、そして私たちの最大の目標としている箱根駅伝を、たくさんの方々から応援して頂いている感謝の気持ちをもって戦っていきます。

(陸上競技部マネージャー 星野由希子)

### ■神大駅伝サイト■

<http://ekiden.kanagawa-u.ac.jp>

## レスリング部 期待の1年生が活躍! 経営学部1年 峯村亮さん

4月に行なわれた、「全日本ジュニアレスリング選手権大会」において、第3位。また、6月に行なわれた「東日本学生春季新人戦」においても第3位に入る活躍を見せたのは経営学部1年の峯村亮さん。峯村さんは、神奈川県立磯子工業高校出身。高校入学後にレスリング部に入部、2年生に開花し、国体で3位に入賞するなど活躍、3年生では全国高校チャンピオンに輝き、高校日本代表にも選ばれている実力の持ち主である。

神奈川大学へ進学した理由は、「地元の大学で頑張りたいから!」ということ。高校時代は50kg級で活躍、大学は55kg級が最軽量階級であるため必然的に階級UPした。

本学レスリング部監督は、「1階級上げるということは、それだけの身体を造る必要がある。まだ55kg級の身体は出来ていない状態であるが、この段階で大会上位に勝ち上がることができた。この階級の実力者とも互角の試合をしており、今後どこまで伸びてゆくのか楽しみな選手です。」とコメント。

現在、授業に差し支えの無い程度に、全日本クラスの強化合宿などにも積極的に参加している。峯村さんは、「勉強になります。楽しく参加しています。夢はオリンピック出場です!」と力強い宣言。夢のオリンピックに向け、頑張っている峯村さんに期待したい。



# 硬式野球部 春季リーグ戦完全優勝 昨年秋に続き神宮で激戦!!

去年の秋の神宮大会では、創部初となる準優勝を果たしました。この結果が本物であるかは、この春の大会にかかっています。勝つことによって自信が付き、チームもよい雰囲気でしたが、春に不本意な成績を残せば台無しになってしまいます。春季リーグ戦で優勝し、全日本選手権大会に出場することが必須条件でした。

リーグ戦では、上は見ず、一戦必勝をスローガンにリーグ戦を戦い、商大との決勝戦を10対7で勝利し、10戦全勝で10年ぶりに春の全日本選手権大会出場を決めました。



全日本大会初戦は開幕戦、松阪大学に4対1で勝利。二回戦、対日本大学戦は、7回まで両チーム無失点の投手戦でしたが、8回にソコホームランを打たれ、惜敗したものの、全国で互角に戦える、日本一を目指すんだという大きな目標が出来ました。試合では、本当にたくさんの方々に応援して頂き、最高の環境で試合をすることが出来ました。

現在は来年の栄冠に向けて日々精進を重ねております。今後ともご声援宜しくお願いいたします。

<チーム成績> ※詳細は神奈川大学公式サイトをご覧ください。 <http://www.kanagawa-u.ac.jp>

2004年度神奈川大学春季リーグ戦10勝0敗(勝ち点5) リーグ戦完全優勝

■勝率/1.00 1位 ■打率/0.292 2位 ■盗塁/18 4位 ■防御率/1.23 1位

第53回全日本大学野球選手権大会(神宮球場)

一回戦 対 松阪大学 4対1 二回戦 対 日本大学 0対1



(硬式野球部マネージャー 村松 泉美)

# 軟式野球部 東都学生軟式野球連盟春季リーグ戦第2位



この度、私たち体育会軟式野球部は東都学生軟式野球連盟春季リーグ戦において、6勝3敗1分により第2位となり、8月に開催されます第27回全日本学生軟式野球選手権大会へ2年ぶりに出場することとなりました。

2年前まで、全国大会常連となっていたチームでしたが、昨年出場できなかったことにより、この1年練習方法やチームの在り方など、部員全員で話し合い、努力を積み重ねてきた結果だと思っています。2位出場であっても過去には準優勝したこともありますので、今年ももちろん5度目の全国制覇を狙って戦います。是非、球場まで応援に来ていただきたいと思っております。

日程は、8月8日(日)から11日(水)までの4日間、会場は愛知県、豊田市総合運動公園野球場にて行われます。4年生の最後の試合でもあり、いい思い出になるような大会となるように頑張ります。

(軟式野球部コーチ 有田清秀(平12法卒))

## 夏の大会予定(これからの大会)2004

団体名	大会名	日程	開催場所
軟式野球部	第27回 全日本学生軟式野球選手権大会	8月8日(日)~	豊田市総合運動公園野球場
水泳部	第80回 日本学生選手権水泳競技大会	9月3日(金)~ 5日(日)	相模原 グリーンプール
レスリング部	全日本学生選手権大会 (インカレ)	9月17日(金)~ 20日(月)	福岡県
	全日本大学レスリング選手権大会(内閣総理大臣杯)	11月18日(木) ・19日(金)	駒沢体育館
陸上競技部	第16回 出雲全日本大学選抜駅伝	10月11日(月)	出雲市
	第36回 全日本大学駅伝対校選手権大会	11月7日(日)	熱田神宮~ 伊勢神宮

### ★吹奏楽部 第40回 定期演奏会

日時 2005年1月7日(金)  
場所 横浜みなとみらいホール  
問い合わせ先  
部室 045-481-2989  
**URL** <http://www3.to/kusb/>

### ★管弦楽団 第14回 湘南ひらつか 第九のつどい

日時 2004年12月12日(日)  
場所 平塚市民センター  
問い合わせ先  
部室 045-481-7842  
**URL** <http://kuo.soc.or.jp>

演奏会のお知らせ

# 第6回 神大フェスタ

「すご!ろく」

10月10、11日開催

## 神大フェスタ 実行委員会

神大フェスタは毎年秋に神奈川県立神奈川大学横浜キャンパスを使って行われる地域密着型の学術的祭典です。神大生の日ごろからの課外活動等の発表やゼミの研究発表の場として行われています。その他お祭としての賑わいを演出する模擬店など、横浜キャンパスのいたるところで様々な企画を催し、神大生はもちろん地域住民のみならずにもご来場頂き、毎年大いに賑わっているイベントです。

本年度の第6回神大フェスタは十月十日、十一日の二日間にわたり開催を予定しており、大学講堂内では例年どおり神大生の団体による様々な課外活動やゼミの発表などが行われます。また中庭をメインステージとして毎年恒例の神大生が自らの特技を部門を問わずに競い合う「神大スター決定戦」や、宮陵会準会員委員会の協力で催される、一昨年度にも人気を博した「わんこそば大会」、その他にも課外活動団体の発表なども行なわれます。また、グラウンドと体育館ではミニサッカー



大会、ミニバスケットボール大会などが行なわれます。就職講演会や、入試センターによる高校生対象の受験相談会など、今年も様々な催し物が行なわれる予定です。

より多くの神大生の発表の場として、神奈川大学の秋のイベントとして、さらに飛躍することができるように取り組んでいきたいと思えます。今後とも神大フェスタをよろしくお願いたします。

(神大フェスタ実行委員会 原田修司)

# 第16回 平塚祭

「翼~帰るべき家へ~」

10月30、31日開催

## 平塚祭 実行委員会

今年も暑い夏の季節が来ました。我々、平塚祭実行委員会も第一六回目の平塚祭の準備を着々と進めてきています。特にこれからの夏休みの期間は、準備を進める為に貴重な期間になります。例えば大学全体を飾る為に必要な装飾物は暑い炎天下の中で、実行委員の手で一つ一つ作られていきます。平塚祭を開催する為に必要な資金は、実行委員の足で稼いだ課外活動によって得られます。この他にも平塚祭全体の企画を練り上げること、一般企画を募集すること、パンフレット・ポスターを作成することなど色々な準備があります。こうした準備を経て、平塚祭が開催することが出来るのです。

第一六回平塚祭は十月三十日・三十一日に開催されます。テーマは「翼く帰るべき家へ」です。来場された方々が心から楽しめる平塚祭を目指して、実行委員会一同頑張っていくきたいと考えています。

(平塚祭実行委員会)

### 神大の歴史(20)

## 法学科の法政科への 科名変更

これまで横浜専門学校の法学科の法政科への科名変更は、昭和一九(一九四四)年四月といわれてきたが、実際には、戦後の昭和二一年四月に実施されている。

この科名変更は、終戦直後の昭和二〇(一九四五)年一月一二日の教授会に提出された長谷川松治教授始め若手の教員八名による「提案書」(『教育刷新に関する所見』昭和二〇年一月三日付)の最初に掲げられた「一、教科内容に根本的改訂を加ふること」に基づき教授会に設置された教科内容刷新委員会が提案したものである。教科内容刷新委員会では、法学科を法政科に改称し、そこに司法系統と政経系統を置くというもので「提案書」の「一、教科内容に根本的改訂を加ふること」の「1、生徒の個性を重視し之が啓培助成に遺憾なきを期すること(例えば必修科目は最少の限度に止め、選択科目の範囲並に内容を広汎且つ豊富ならしむること)2、各科の特性を一層明確ならしむること」等の趣旨による改正であった。教科内容刷新委員会は、昭和二〇年二月七日の教授会にこの科名変更を含めた大幅なカリキュラム改正案を提案し、その了承を得て翌昭和二一年四月から法学科は法政科となったのである。

これまでは、法学科の法政科への科名変更は、戦時下、昭和一九年四月とされてお

学科の拡充政策下における改称、さらには同年に実施された高等商業科の経済科、貿易科の東亜科への改称というように戦時下における戦争遂行政策の影響が強いものと勘違いして位置付けられていた。しかし、実際には、戦後の若手教員による改革案に基づき改正であり、戦前のカリキュラムから戦時特色を払拭する改革の過程での改称だったのである。この改称については、戦中、戦後の教授会記録を改めて読み返すなかで気付いた事項であるが、こういった事項をさらに確認していかなければならない。

(S)



「教育刷新に関する所見  
昭和二〇年一月三日」  
『昭和二〇年度 会議録』収録

# ◆本部だより◆

## 【新支部長紹介】

高島屋宮陵会支部

支部長 関 勝弘(45経)

連絡先 〒241-0835 横浜市旭区柏町四一〇

電話 ○四五-三六三一-八四六

岡山支部

支部長 大橋 和文(48経)

連絡先 〒701-1333 岡山市立田九二六-三九

電話 ○八六-二八七-五四〇六

群馬支部

支部長 川崎 武敏(46貿)

連絡先 〒370-0866 高崎市城山町二-四一五

電話 ○二七-三三三-九四七七

大分支部

支部長 高橋 治人(45法)

連絡先 〒876-1403 南海部郡米水津村

電話 ○九七二-一三六-七一一〇 宮野浦二-二

神奈川大学学内校友会支部

支部長 小嶋 英一(36機)

連絡先 〒236-0052 横浜市金沢区

電話 ○四五-七七二-五一六一 富岡西四-一七-一〇

ご結婚おめでとうございました

次の方から結婚のご報告がありました

16・1・16 大野 修一 平3機 神奈川大学予算課

16・1・16 大野 修一 平3機 神奈川大学予算課

16・1・16 大野 修一 平3機 神奈川大学予算課

16・1・16 大野 修一 平3機 神奈川大学予算課

16・1・16 大野 修一 平3機 神奈川大学予算課

16・5・2 市川 洋行 平12経 神奈川大学学生課

今年の招待者は、

①昭和29年以前の卒業生

②昭和44年の卒業生

③昭和59年の卒業生

④平成6年の卒業生

⑤平成16年の卒業生 ですが、

右記以外の卒業生の方も参加できます。

(参加費無料)

招待者の皆様には、9月上旬に招待状を発送いたします。

一般参加の皆様はの申し込みにつきましては、

はがき、電話、FAXのいずれかの方法で左

記事務局までお申し込み願います。

## ホームカミングデー実施事務局

〒221-8686 横浜市神奈川区六角橋3-27-1

TEL ○四五-四八一-五六六一(代)

FAX ○四五-四九一-七九一五



第10回 ホームカミングデー 開催のお知らせ

期日 平成16年10月17日(日)

場所 神奈川大学横浜キャンパス

卒業生と母校との絆を深め、卒業生相互のヒューマンネットワークを広げ、本学のさらなる発展に資することを目的として開催される神奈川大学ホームカミングデーは、今年第10回を迎えることとなりました。

平成6年より開催しているホームカミングデーは、開催ごとに参加者数も増えており、毎年この日に合わせてキャンパスでクラス会を行う卒業生も多くなりました。

第9回ホームカミングデーでは多数の卒業生より賞品のご提供をいただき、抽選会を開きました。ご協力ありがとうございました。

## 訃報 謹んでお悔やみ申し上げます

16・5・2

市川(旧姓石川) 麻弥

平12西語 神奈川大学学部・大学院事務課

川上 幸一 殿 16・5・30 名誉教授・元常務理事

浦田 一晴 殿 16・6・25 元経済学部教授

須佐 尚道 殿 16・7・4 11賀 名誉教授・元法学部教授

飯田東一郎 殿 16・3・29 25法 経済学部非常勤講師・理事

11法卒 福岡 義彦 殿 H15・8・15 代議員

11賀卒 足立 憲二 殿 H16・1・21

11商卒 服部 義雄 殿 H16・3・14

13商卒 新田 俊夫 殿 H14・9・9

14賀卒 早野 武 殿 H15・12・18

17・9電卒 清水 保 殿 H15・10・12

18・9機卒 安藤 二郎 殿 H15・5・29

20・9電卒 岡田 純 殿 H15・7・24

22経卒 谷 慶彦 殿 H16・1・22

24法卒 高梨 秀夫 殿 H16・6・19

26賀卒 大久保博信 殿 H16・3・27

28短機卒 桐原 徳三 殿 H15・9・20

31経卒 落合 靖 殿 H15・8・29

33工経卒 秋山 弥美 殿 H15・8・29

35経卒 田代 武徳 殿 H16・3・21

39電卒 山田桂一郎 殿 H15・12・1

40法卒 三田 勲 殿 H16・3・21

42経卒 小熊 健 殿 H15・12・1

50経卒 岩沢幸四郎 殿 H16・3・10

56工経卒 薄 光雄 殿 H15・12・10

61法卒 林 豊 殿 H16・1・8

62法卒 鈴木 博行 殿 H16・4・14

62法卒 平松 昌規 殿 H16・4・21

## 2004年度女性会員の集いについて

今年度も女性会員の集いを行います。昨年度は、横浜中華街において京劇ライブの鑑賞や懇親会を行い、約50名の卒業生が集まりました。

今年度は、株式会社ed1代表取締役会長橋本佳奈氏をお迎えし、講演会を企画しております。皆様のご参加をお待ちしております。

### \* 講演会 \*

講師 株式会社ed1(イーディーワン) 代表取締役会長 橋本 佳奈氏  
演題 「46歳からのチャレンジ」  
講師紹介 全国の企業や学校、官公庁の教育コンサルティング並びにキャリア・メンターとして教育研修・講演・セミナー活動を展開中。神奈川大学においても「問題解決能力養成講座」の講師として学生を対象に講演をして頂いており多方面に渡り活躍されています。

日時 2004年10月24日(日) 11:30~  
講演会後、懇親会を予定しております。  
場所 神奈川大学横浜キャンパス  
問い合わせ先 宮陵会 045-481-5661  
(内線 2451~2453)

13商卒	11商卒	11賀卒	11法卒	飯田東一郎 殿	須佐 尚道 殿	浦田 一晴 殿	川上 幸一 殿	16・5・2	市川(旧姓石川) 麻弥
新田 俊夫 殿	服部 義雄 殿	足立 憲二 殿	福岡 義彦 殿	16・3・29	16・7・4	16・6・25	16・5・30	平12西語	神奈川大学学部・大学院事務課
H14・9・9	H16・3・14	H16・1・21	H15・8・15	25法	41賀	元経済学部教授	名誉教授・元常務理事		
62法卒	61法卒	56工経卒	50経卒	42経卒	40法卒	39電卒	35経卒	33工経卒	31経卒
平松 昌規 殿	鈴木 博行 殿	佐々木博行 殿	林 豊 殿	薄 光雄 殿	岩沢幸四郎 殿	小熊 健 殿	三田 勲 殿	山田桂一郎 殿	田代 武徳 殿
H15・7・4	H16・4・14	H16・4・14	H15・12・10	H16・1・8	H15・12・10	H16・3・1	H15・12・1	H16・3・21	H15・8・29
7・4・1	4・4・1	4・4・1	1・2・12	1・2・12	1・2・12	1・2・12	1・2・12	1・2・12	1・2・12
21	14	22	8	10	1	1	29	21	5

# 神奈川大学 みなとみらいエクステンションセンター 後期受講生募集中



<http://www.ku-portsquare.jp>

2004年4月にオープンした「みなとみらいエクステンションセンター（通称：KUポートスクエア）」では、資格取得・生涯学習・リカレント教育など豊富な講座を開設し、多くの社会人や大学生にご利用いただいております。現在、10月（一部9月）から始まる後期講座の受講生を募集中です。神大生はもちろん、卒業生も割安な価格で受講できるほか、受講証の有効期間内には大学図書館や生協の利用が可能になりますので、是非ご利用ください。



社会人や他大学生の受講に配慮して、夜間開講講座も多数開設。左端がKUポートスクエアのあるクイーンズタワーA。

横浜市西区みなとみらい2-3-1クイーンズタワーA 14F  
 ■みなとみらい線 みなとみらい駅より徒歩約2分  
 ■JR根岸線・市営地下鉄桜木町駅より徒歩約7分  
 【資料請求・お問い合わせ先】  
 神奈川大学広報事業課 TEL: 045-481-5661 (代表)

## 後期開講予定講座

### 【ビジネス・経営・社会・経済講座】

管理職のための新会計学／戦略時代のビジネス・マネジメント  
 ／インターネット法務入門 ほか

### 【資格取得講座】

社会保険労務士／ツアーコンダクター／サービス介助士2級／  
 医療事務 ほか

### 【情報・語学・キャリアアップ講座】

Windows入門／Word初級・中級／Excel初級・中級／PowerPoint  
 入門／はじめて学ぶ中国語・韓国語／ステップアップ中国語・  
 韓国語／音から学ぶ基礎英語／TOEIC® スコア・アップ対策／  
 実践ビジネス英語／手話入門 ほか

### 【文化・教養講座】

『三国志』を読むー中国の英雄と神々／ヨーロッパ美術への招  
 待／シェイクスピアドラマの世界／子規と芭蕉／朗読を楽しむー  
 太宰治の作品を中心に ほか

## オープンキャンパス

### ■横浜キャンパス

7/18(日) 7/31(土) 8/20(金) 8/21(土)  
 9/18(土) 各日11:00~16:30

\*保護者向け進学相談会同時開催

7/18(日) 9/18(土) 各日11:00~12:30

### ■湘南ひらつかキャンパス

7/22(木) 8/28(土) 各日11:00~16:30

\*保護者向け進学相談会同時開催

8/28(土) 11:00~12:30

## 受験相談会

### ■横浜キャンパス

10/10(日) 10/11(祝) 各日10:00~15:00

### ■湘南ひらつかキャンパス

10/30(土) 10/31(日) 各日10:00~15:00



とのできる見学会のことをオープンキャンパスと呼びますが、年々各大学が知恵をしばって様々な企画を実施し、今では多くの高校生がやってくる大学の一大イベントになっています。大学にとっては貴重な情報発信の機会であり、実際に見る・知る・聞くことのできる体験の場を設け、高校生はその体験を通して受験すべき大学かどうかの判断材料としています。近年は高校側も積極的にこのイベント

「オープンキャンパス」というコトバ。近頃どこかで見たか聞いたかしたことはありませんか？夏休み直前の時期、電車の窓上ポスターや新聞の連合広告などに頻繁に登場しています。大学進学を考えている高校生へ大学がキャンパスを開放して、自由に見て回るこ

トに参加することを生徒に促し、さらに高校生二年生に対しても進学に対する自覚を持たせる良い機会との判断から参加を勧めています。また、子供の進学に大きな影響力を持つ保護者の方々の参加も年々増加しております。神奈川大学でも昨年は総数で八千人を超える参加者がありました。

今年のオープンキャンパスは上記の日程で開催します。「知ル」「学ブ」「食ス」「楽シム」などのキーワードごとに様々な企画を用意し、全学的なイベントとして実施されます。大学進学を控えているお子さんをお持ちのOB・OGの方はもとより、久しく大学に顔を出していない方々まで、この機会を利用して大学へ足をお運びになりませんか。

夏のオープンキャンパス企画とは別に、秋の受験生企画として受験相談会の開催も予定されています。神大フェスタや平塚祭といった学生達の一大イベントの日程に合わせ、会場内に相談窓口を開設いたします。こちらも大学体験と合わせた受験生企画として、最近

